

第3番 金泉寺

●徳島県板野郡板野町大寺龜山下66
☎088-672-1087
●宿坊／なし

第4番 大日寺

●徳島県板野郡板野町黒谷字居内28
☎088-672-1225
●宿坊／なし



沿線の見どころ



板野町歴史文化公園

板野町の中心部の丘陵地に自然の地形を活用して整備した自然公園。広い敷地内には、空想上の恐竜「イタノザウルス」の遊具を中心とする「祭の広場」、メリーゴーランド・フラワーカップなどがある「森の遊園地」、文化・芸術の発信基地で図書館を兼ね備えた「文化の館」などがあり、人々が憩い、学び、創造する場となっている。

所 徳島県板野郡板野町大伏字東谷13-1
☎ 088-672-5888(文化の館)
🕒 終日開放
🚶 無休



境内の見どころ



弁慶の力石

源氏と平氏が真正面から戦った寿永4年(1185)、平家を討とうと屋島へ向かっていた源義経一行が、戦勝祈願をすべくこの寺に立ち寄った。その時に弁慶が持ち上げた石が「弁慶の力石」。大事な一戦を控えた義経が、弁慶の人並み外れた力量を自軍の兵の前に示し、士気を鼓舞したという。



境内の見どころ



黄金の井戸

八角観音堂の手前の小さな祠にあるのが、黄金の井戸と地藏尊。寺名の由来ともなった井戸は、現在もこんこんと水が湧き出ていて、この井戸をのぞき込み、影がはっきり映れば長寿、ぼやけていると短命という言い伝えがある。また、井戸の傍らに祀られているお地藏さんは、首から上の病気に霊験があるという。



天正10年(1582)に長宗我部元親の兵火にて堂宇は消失。その後再建された本堂

第3番

亀光山 金泉寺

きこうざん しゃかいん こんせんじ

今もこんこんと湧く大師の霊水

歴史・全体像

聖武天皇勅願により天平年間(729~749)に建立。当時は金光明寺といわれていたが、後に弘法大師が巡錫中に水不足で悩む地元の住民の声を聞き、井戸を掘った。すると霊水が湧き出たため、その素晴らしいことに感動した大師は堂宇を建てて金泉寺と改称した。その後、亀山天皇が金泉寺を崇拝し、京都の蓮華王院にならった三十三間堂まねたお堂を建立。さらに千手観音を安置して、山号を亀光山と称した。天皇は勅願の道場として経蔵を造り、日本各地から学僧を集めて講演を行い、寺は大いに栄えたという。その頃の規模を知る資料として、東門、南門等が記された古図面が寺に伝わっている。

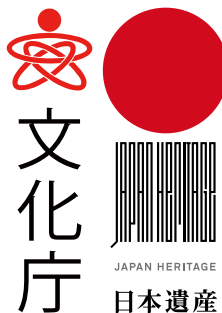
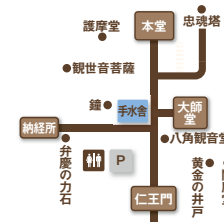
境内

朱塗りの仁王門をくぐると、左手に鐘楼、右手に八角形をした色鮮やかな朱塗りの八角観音堂が見えてくる。
山を背景に正面に本堂、右手には改修された大師堂、その手前には黄金の井戸のある黄金地藏尊堂が建っている。左側にある護摩堂の格天井は美しい花鳥が描かれていて見どころの一つ。
本堂は、なだらかな瓦屋根が印象的。天平の兵火で大師堂以外は焼失したので、現在の本堂はその後復興されたもの。境内は、いつ訪れても気持ち良く参拝できるようにと、きれいに清掃されている。

御詠歌／極楽の宝の池を思えた黄金の澄みたえたる
本尊／釈迦如来
真言／のうまく さんまんだ ぼだなんばく
宗派／高野山真言宗
開基／行基菩薩



本堂の隣には美しい庭園が広がる



日本遺産「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～

弘法大師空海ゆかりの札所を巡る四国遍路は、阿波・土佐・伊予・讃岐の四国を全周する全長1400キロにも及ぶ我が国を代表する壮大な回遊型巡礼路であり、札所への巡礼が1200年を超えて継承され、今なお人々により継続的に行われている。四国の険しい山道や長い石段、のどかな田園地帯、波静かな海辺や最果ての岬を「お遍路さん」が行き交う風景は、四国路の風物詩となっている。キリスト教やイスラム教などに見られる「往復型」の聖地巡礼とは異なり、国籍や宗教・宗派を超えて誰もがお遍路さんとなり、地域住民の温かい「お接待」を受けながら、供養や修行のため、救いや癒しなどを求めて弘法大師の足跡を辿る四国遍路は、自分と向き合う「心の旅」であり、世界でも類を見ない巡礼文化である。

文化庁日本遺産魅力発信推進事業／発行：四国遍路日本遺産協議会／制作：(株)エス・ピー・シー

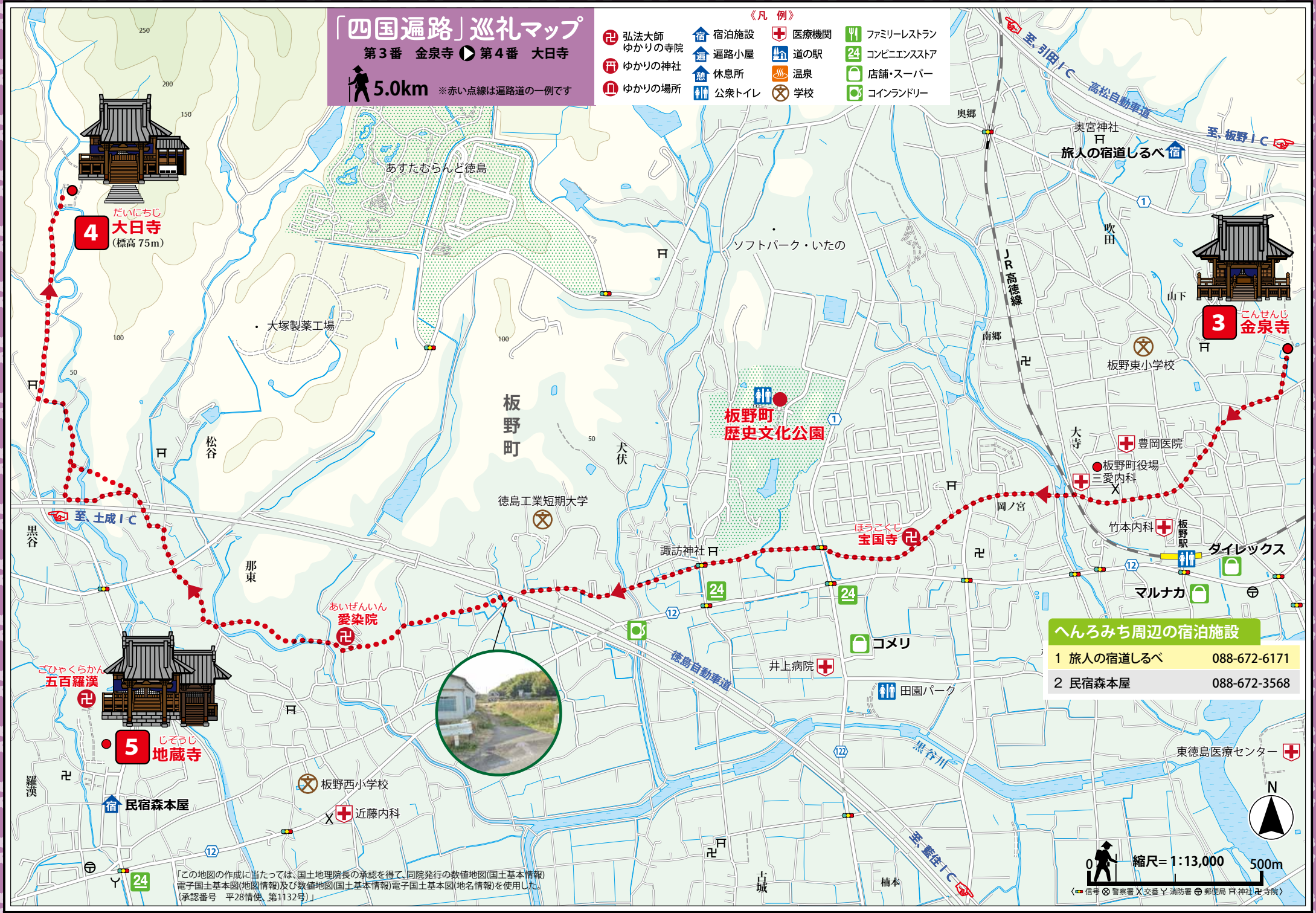
こころをつなげて四国はひとつ 四国遍路を世界遺産に

「四国遍路」巡礼マップ

第3番 金泉寺 ▶ 第4番 大日寺

5.0km ※赤い点線は遍路道の一例です

- 《凡 例》
- 弘法大師 ゆかりの寺院
 - ゆかりの神社
 - ゆかりの場所
 - 宿泊施設
 - 遍路小屋
 - 休息所
 - 公衆トイレ
 - 医療機関
 - 道の駅
 - 温泉
 - 学校
 - ファミリーレストラン
 - コンビニエンスストア
 - 店舗・スーパー
 - コインランドリー



へんろみち周辺の宿泊施設	
1 旅人の宿道しるべ	088-672-6171
2 民宿森本屋	088-672-3568

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平28情使 第1132号)」